

サーファーはじめてまっぴん小松海岸

鳴門

小松海岸での過ごし方や近辺のショップを
ローカルサーファーが教えてくれたよ。

●今回のナビゲーター

小松 渚くん (徳島市・10歳)
サーフィン歴／2年
家の近くのサーフショップ「ガンプ」によく行く。いろんな人が僕の知らないことをいっぱい教えてくれるよ。波がない日は、釣りをすることもある。

大松 弘幸さん (徳島市・22歳)
サーフィン歴／5年
僕らが大事にしているローカルポイントは、ビーチを汚したり、ゴミを投げ捨てる奴らには絶対立ち入って欲しくない。波がない日はビールと駄菓子を買って、穴場の池でブラックバスと勝負する。

津川 賢太郎さん (徳島市・21歳)
サーフィン歴／3年
腹が減ってはサーフィンではダメ！でも、いい波の日にはランチをとる時間さえもつない。だから「ローソン」でお弁当を買ったり、すぐに出てくる「吉野家」に行ってお食事をします。

出島 伸也さん (徳島市・31歳)
サーフィン歴／9年
家から5分のところにある小松は、僕のホームグラウンドと思う。土手沿いにはバリの雑貨などを売っているオシャレな店があり、ちょっと細道を入ると、駄菓子屋なんかもある。何もなさそうでいろいろあるのが小松なのだ。

- 1 小松に一番近いサーフショップ「ガンプ」は全てオーナーの手作り。気さくな店長でとっても入りやすい店。
- 2 懐かしい駄菓子を買ったり、飲料を買ったりとローカル御用達の店「三木商店」。
- 3 バーベキューで足りない飲み物や調味料は「竹内酒舗」でそう。
- 4 波のない日には「森釣具店」でゴカイと氷を買って釣りに行く。店のおっちゃんはいйдаコなんかの釣り方を教えてくれる。
- 5 いろんな種類のお風呂がうりの「川内温泉」。
- 6 夏は疲れを癒してくれて、冬は冷たくなった身体を温めてくれる。

無料のシャワーもあるよ
トイレはよさないでね。
シャワーは水だけなので、
冬の波乗りにはお湯を入れた
ポリタンクが必需品。

100台以上駐車可能

通称「サル山」と
呼ばれる丘は
絶好の昼寝ポイント

Watch out!

おだやかな波がくるビギナー向けのポイント

Paddle out

風のある日に現れる
ウィンドサーファーに
ぶつからないように

This beach is
the best place for
beginners

こなれたサーファーのあいだで飛び交う波乗り専門用語。
かっよく使ってみたくはいいけど、意味がサッパリわからない。
そんなことは、初心者なら当たり前。
ちょっとずつ、覚えていけばいいのです。

Lesson1

「かるいオフショアやけん、めんつるでこっつい波がええわー」

解説:適度に岸から沖方面に風が吹いてきているので、海面がつるつるしていて、サーフィンするには適した波の状態だ。

*オンショア...オフショアの逆で、沖から岸に風が吹くことをいい、さざ波を起こしたりするので、サーフィンには向かないと言われている。

Lesson2

「せっかくテイクオフしたのに、ドロップインしてきたんよ」

解説:やっとな波がきて、ボードの上に立ち上がることができたのに、自分の前にサーファーが現れ、じゃまをされた。

*初心者の場合、この言葉を使うというよりも、使われる方が多いかもしれない。波がきて、ボードに立った人がいる前方で、ボードに乗ることは、重大なルール違反だ。何も知らないとはいえ、このことだけは気をつけておこう。

満潮時は目の前のテトラに要注意

It's perfect!

Paddle out

台風の前とは
流木が多いので
気をつけよう

Don't cut in!!

テトラの横は
カレント・潮の流れがあつて危ないよ

波が高くて
なかなか沖に出られないときは
テトラから海に飛び込む

波の特徴 & ワンポイントアドバイス

徳島市内のサーフポイント・小松海岸。県南部に比べると1サイズ小さい波ではあるが、街中ということもあり、波のある日は多くのサーファーでにぎわう。ここでは、海を2つにわけているテトラポッドが重要な役割を果たす。潮の流れが影響し、いい波が来るのはテトラポッドの南側。しかし、うねりをキャッチしやすいため、台風前など波が高い日にとても危険になる。無理して入ると、テトラポッドに打ちつけられるなんてことになりかねない。初心者には人が少なく波がおだやかな北側がおすすめだ。

YOSHINO RIVER

県庁